

### はじめに

みなさんはこれから社会に出てどんな仕事をしたいと思って いますか?

この小冊子は「造園建設業の仕事」ってどんな仕事かを知っていただきたいと考え作りました。

「造園」を学んできた人や、今、学んでいる人は学んだこと と仕事のイメージが一致するか、読んで確認してみてください。

「造園」を学んでいない人でも、自然が好き、植物に興味ある、お花が好き、お庭や公園大好きという人は、「造園建設業の仕事」に向いている人かもしれません。是非、読んでみてください。

私たちはこれからの社会で「造園建設業の仕事」は生きがいのある仕事であり続けると考え、取り組んでいます。現在は、造園に限らず、いろいろな分野で学び、経験をした人達が、個性を活かし造園建設業で働いているのもこの仕事の特徴です。

また、男性の仕事と思われがちですが、近年は多くの女性たちが活躍の場を広げており、彼女達の様々な働きぶりを紹介していますので、参考にしてください。

これから生きがいのある仕事を考えている多くの若いみなさんに、「造園」や「造園建設業の仕事」に関心を持っていただき、 造園の仕事を理解し、造園の仕事のプロフェッショナルを目指していただければうれしいです。

Since 201707

一般社団法人日本造園建設業協会 造園領域発展戦略委員会 女性活躍推進部会

# 【目次】

ー造園は 20 面相ー	 1
一仕事と資格ー	 2
-物語に描かれた造園の仕事-	 3
ー農学系、理工学系等の学びを活かせる仕事例ー	 5
1. 働く姿を知っていますか?	
1−1 今に続く伝承のユニフォーム	 6
1−2 安全に働く現場のユニフォーム	 7
2. 風景を作り、育み、未来へ伝える	
2-1 作り、育てる仕事	 9
(1)対象となる空間	 9
(2)調査・企画・計画・設計	 10
(3)施工工事のいろいろ	 11
2-2 守り、つなぐ仕事	 14
(1)対象となる空間	 14
(2)一年を通して基本となる仕事ー清掃ー	 14
(3)春-夏の生育期に備える(4月~6月)	 15
(4)夏-梅雨と盛夏にむけて(7月~9月)	 16
(5)秋-落ち葉の季節(10月~11月)	 16
(6)冬-越冬と新しい年に向けて(12月~3月)	 17
2−3 造園の空間の活用を促す仕事	 19
(1)管理事業	 19
(2)自主事業	 19
3. 未来へ伝え、担い手を育成する仕事	
3−1 全国造園フェスティバル	 21
3-2 全国都市緑化フェア	 22
3-3 資格制度の推進	 23
3−4 出前講座	 24
3-5 災害復旧活動・復興支援活動	 24
4. 私たちの暮らしの風景、仕事の風景	
4-1 働く女性たちを追う	 26
4-2 女性活躍推進部会の面々	 47
- 写真提供や取材に協力いただいた学校、企業一覧 -	 49

# 一造園は20面相一



はい。 造園建設業に携わる人たちは20 面相のようにいろいろな**造園力**をもって 仕事をしています。

造園建設業は生命のある植物を主に取 り扱いながら、自然の要素である地形、 水、植生、気象を知り、人工材料も取り 入れて、人に必要な休養の場所、学びの 場所、遊びの場所、体を育む場所等を美 しく作り、育て、守り、そしてその大切 さや素晴らしさを伝える仕事です。

# 一仕事と資格ー

造園建設業の具体的な仕事と関連の資格です。

### 基盤の仕事

- · 調査、企画·計画、設計
- 営業
- 品質管理

植栽基盤の診断

施工管理

- 現場管理
- 施工技能
  地拵え・造成、植栽、柵・塀・垣根等の施工、石工事、園路・広場工事遊具等施設施工、屋上緑化

維持管理•指定管理

植物管理(樹木・地被・草花)

公園 • 修景施設管理

ソフトプログラム運営

造園・庭園文化と 技法の伝承

街路樹の剪定

### 基盤となる資格

一級(二級)造園施工管理技士

一級(二級)土木施工管理技士

一級(二級•三級)造園技能士

### 基盤技術向上の資格

植栽基盤診断士

登録造園基幹技能者

街路樹剪定士

公園管理運営士

樹木医

技術士

登録ランドスケープアーキテクト

### 基盤技術展開の資格

造園修景士

園芸装飾技能士

フラワー装飾技能士

ビオトープ管理士

農薬管理指導士

環境カウンセラー

### - 物語に描かれた造園の仕事-

造園空間を代表する庭の歴史は古事記、日本書紀の書かれた時代にさかのぼると言われていますが、特に江戸時代は諸国の大名が江戸に屋敷を構えたので、屋敷に見合う多くの庭園が作庭されました。また、新しモノ好きの江戸っ子たちに植物のブームがありました。ここに読んで楽しい造園の仕事の物語を紹介します。

### 花競べ 向嶋なずな屋繁盛記(朝井まかて著) 講談社文庫 700円

花のお江戸で花師(現代ではナーサリー)を生業に活躍する「なずな屋」新次が育種の技を競うお話。





### ちゃんちゃら(朝井まかて著) 講談社文庫802円

江戸は千駄木町の庭師「植辰」で修業中の元浮浪児「ちゃら」。 親方や先輩も味わいのある庭師たちのなかで庭作りをしながら成 長する主人公「ちゃら」の活躍のお話。

# 櫻守(水上 勉著)新潮文庫 724 円

現在、各地の櫻の名所には櫻守たちが花の季節を守り続ける。 この本はその昔若くして京の植木屋に奉公し、その生涯を桜を守 り育てることに情熱を傾けた庭師のお話。





### 落陽(朝井まかて著)講談社 1728円

明治天皇崩御直後、神宮の人工の森づくりが盛り上がる。多くの 専門家たちが知を結集し、永遠に続く杜、造りへ挑戦。献木 10 万 本、勤労奉仕者のべ 11 万人。今に息づく神宮の森を作ったお話。

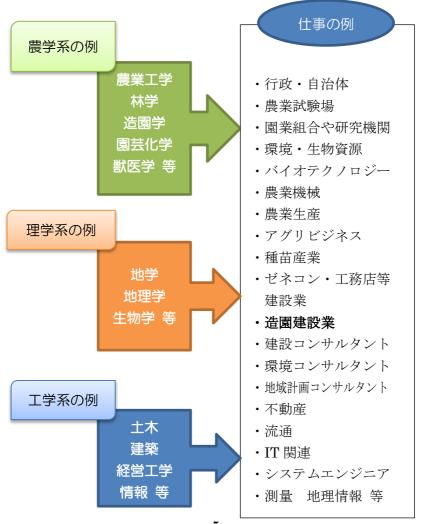
### -農学系、理工学系等の学びを活かせる仕事例-

あなたは学校でどのような学科を学んできましたか? 学んだ学 科からどのような仕事がイメージできますか?

ここには農学系と理工学系を例に仕事の例を示しました。

造園建設業ではこのような分野は基より、美術系やスポーツ系など多くの分野の出身者が個性を活かして活躍しています。

あなたが活躍できる仕事の一つです!



# 1. 働く姿を知っていますか?

### 1-1 今に続く伝承のユニフォーム

印半纏をみる機会は少なくなりましたが、江戸時代から職人たちが作業着の上に羽織るものとして大流行しました。大工、左官、鳶そして庭師などがその代表です。

紋を背中に、屋号を襟に染め抜きます。仕事に自信を持った会社 のブランドマークは宣伝効果と所属を表しています。ルイ・ヴィト ンやグッチのマークと同様です。

### 被布(ひふ)と作業着着用の例



### 地下足袋がクール!!

おしゃれにデザインされた地下足袋が、 履物として海外からの訪問者に受けてい ます。



### 印半纏着用の例





社名を背負うと 気合が入ります!

### 1-2 安全に働く現場のユニフォーム

工事、管理のユニフォーム例





# ガーデン管理のユニフォーム例



# 2. 風景を作り、育み、未来へ伝える2-1 作り、育てる仕事

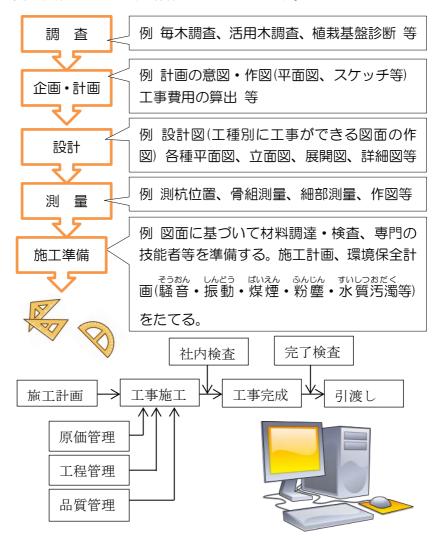
### (1)対象となる空間-あらゆるオープンスペース-

例えば、個人の庭、公民の集合住宅地の外構、商業施設の外構、 工場や病院の緑地、ゴルフ場、公園、道路・河川緑地、等です。



### (2)調查•企画•計画•設計

対象となる空間によって、作業内容は異なりますが、ここでは造 園建設業として主要な作業をまとめています。



### (3)施工工事のいろいろ

設計意図を発注担当者に確認し、施工計画を作成して打合せをします。そして、いよいよ工事に入ります。

中でも公園工事は工種がたくさんあります。最初から平らな敷地はありませんから、計画図に沿って、土を動かす工事から始めます。

仮設工事

工事用道路、材料置き場、電力、給・排水、 防護・安全施設等

現場事務所、各種倉庫、下拵え小屋、医務室 等

ばっさい ばっこん 伐採•抜根 8種

不要な樹木の処分、必要な樹木の選択・移植



不要な木を切り、根を取り除き、土を動かして基盤整備をします。

土工事

型が はいと はいと 切土、盛土。不足ならば土取場、過剰ならば 土捨場、法面保護・法面植栽工等を含む

設備工事

上下水道、電気等、土に埋まる設備関連工事

コンクリート ・石工事

# 石積み、石組み、敷石・飛び石 等 コンクリート打設による壁 等





# 水景工事

# 池、流れ、滝、噴水等



噴水



流れの石貼り (施工中)

施設設置工事

遊具、四阿、ベンチ、トイレ、柵 等

舗装工事

土舗装、石舗装、コンクリート舗装、ブロック舗装 階段、スロープ 等



植栽工事

高木、低木、地被、草花、水性植物 等

高木の移植

大きな木の移植をするには、根切りをし、 移植の準備をします。(右)



根巻をした移植木を植え込みします。(下)



移植した後は、活着するまで倒れないよう 支柱を設置します。(右)



このように大きく育った樹木は、場所を変えて大事に育てます。

工事管理作業

<sup>tgeth</sup> 積算、工事経過関連の写真整理、書類づくり

### 2-2 守り、つなぐ仕事

### (1)対象となる空間

作ったあらゆる空間を育て、守るのは造園の仕事です。

また各地にある庭園は、個人や企業が所有する庭、寺社仏閣の庭、 公園になった庭など、さまざまあります。植物の管理が主な仕事で すから季節毎の造園の仕事によって庭の美しさを保っています。ま た竹垣など自然の素材で作った施設が古くなれば作り変えをしま す。





寺の庭

公園の中にある庭

### (2)一年を通して基本となる管理の仕事-清掃(せいそう)-

### 清掃作業

### 草抜き、落ち葉掃き

造園空間の美しさは清掃の丁寧さに尽きます。

新芽の季節は常緑樹が葉っぱの世代交代をしますので落葉します。同時に、草が出始めます。

夏にはどんどん樹木が葉っぱを広げ、雑草が成長の勢いを増して 草丈の高いものやイネ科のものが目立ちます。

秋は、紅葉の美しかった木々が、一斉に落ち葉となります。場所 によっては草がでます。

このような状況から落ち葉の掃き取りと除草(草刈り、草引き)は造園空間の美観を保つため通年に必要な作業です。

草取りと掃除を徹底的に体得すると、空間の美しさが解ります。



草や剪定枝を清掃中



清掃後

# (3)春一夏の生育期に備える(4月~6月)

防寒撤去

応寒対応(菰巻き、雪吊り等)を取り除く

薬剤散布

害虫予防の作業

じゅもくせんてい樹木剪定

常緑樹剪定、松の芽摘み、生け垣の刈込み、 花期の終わった花木剪定



松の剪定 ハサミ透かし



生け垣刈込み

<sup>かだん</sup> 花壇管理 かんすい 灌水、花がら摘み、補植等

芝生手入れ

自土かけ、施肥、芝生の刈込み、エアレーション、補植

### (4)夏ー梅雨と盛夏にむけて(7月~9月)

薬剤散布

ま虫 駆除(発生状況をみながら実施)

芝生刈込

芝生の刈込み、除草

ただ今、芝生の刈込中!



樹木剪定

落葉樹高木、低木の剪定・刈込み

除草剤散布

薬剤使用の場合は安全基準を守り実施

かん すい **灌 水**  スプリンクラー(機械による散水)、手撒き 天候と植物の状況をみながら実施

### (5)秋一落ち葉の季節(10月~11月)

樹木剪定

常緑・落葉剪定、生け垣刈込み





高所作業車で剪定

はしごとうはん 梯子 登攀 による剪定

菰(こも)巻き

# がいちゅうほさつ 冬季の害 虫捕殺

防寒•防雪

ゅきつ ふゆがこ 雪吊り、冬囲い





雪吊り

蘇鉄(ソテツ)の防寒

植物を雪や寒さから守る伝統の管理技法です。この風景が庭園の風物詩にもなります。

# (6)冬-越冬と新しい年に向けて(12月~3月)

樹木剪定

落葉樹の剪定

竹素材の整備

しょりと 枝折り戸、各種竹垣の製作、交換



枝折り戸(製作したもの)



竹垣

### 竹について

古い竹垣や傷んだ竹垣を補修します。竹は春にぐんぐん伸びますが、通常、伐採の時期は、竹の水揚げが止まる秋口から冬までの期間です。その時期に切った竹は材質がしまって使い勝手がよく、また虫がつきにくいとされています。油抜きをして、保存します。



ブロワー(送風機)は風を起こす機械です。ブロワーの風で落ち葉を集めます。また、剪定の後の落葉を掻き出す時にも使います。

### 2-3 造園の空間の活用を促す仕事

指定管理者事業は企業が公園等の公共空間の管理を引き受け、利用者の活用のために基礎的な管理と各種の利用プログラムの提案を企画・運営します。

### (1) 管理事業

行政の仕様によって行います。主な仕事は、公園等公共空間に整備された施設管理、植栽管理、リスク管理等です。施設管理は、安全、清潔の維持を目指して行います。植栽管理は、前章で示した一年間の管理を行います。

### (2)自主事業

利用者が公園で楽しく過ごすために、企業がアイデアを提案して 各種のレクリエーションやイベント等を実施します。

その中にはボランティアや市民団体とともに実施し、日常生活に 役立つ催しも行います。



各種スポーツ大会



環境学習



介護予防教室



フェスティバル・お祭



生活文化の再現(どんと焼き)



ハローウィンらんたん祭



保育園の花壇づくりボランティア



防災訓練



ユニバーサル体験研修

# 3. 未来へ伝え、担い手を育成する仕事

自社での仕事と並行して日本造園建設業協会の会員企業は、造園の仕事や社会での役割を市民の皆様に知って頂くこと、また若い後進を育成することを目的に、各種の社会活動に取り組んでいます。

### 3-1 全国造園フェスティバル

毎年、全国で一斉に花と緑のフェスティバルを行っています。

① 造園技術の認知度向上

全国一斉に各地域と一体となったフェスティバルを継続的に開催して、市民や行政やマスメディアに造園技術の認知度向上と 造園建設業界の理解を深めたいと考えています。

- ② 造園事業領域の拡大
  - 造園業に蓄積されている造園施工技術・造園管理技術・造園デザイン・造園センスをアピールし、事業領域拡大の種をまきます。
- ③会員企業の提案力向上

フェスティバルでは技術提案力やプレゼン能力を高めるトレーニングとしてとらえ、提案型企業としての経験と実力を蓄積します。

- ④ 地域との連携強化
- ⑤環境保全貢献のPR



### 3-2 全国都市緑化フェア

全国都市緑化フェアは、1983年から毎年、全国各地で開催されている花と緑の祭典です。みなさん一人一人に緑の大切さを認識していただき、緑を守り、愉しめる知識を深め、緑がもたらす快適で、豊かな暮らしがある町づくりを進めるための普及啓発が目的です。









(一社)日本造園建設業協会会長賞の受賞作(横浜 2017)

### 3-3資格制度の推進

# 「街路樹剪定士」美しいまちの顔 街路樹"を守り育てる専門家

街路樹剪定士は、樹木の生理・生態や街路樹に関する専門知識と、 伝統的な職人芸とも言える技能を併せ持ったスペシャリスト。ひと りひとりが、街路樹の美観を維持し、機能・効用を最大限に発揮さ せるために必要な能力を充分に備えています。

樹木は種類によって適した土地や生長・形態の特性が異なり、剪 定に適した時期や手法もさまざまです。

また、それぞれの樹木には個体差があり、限られた都市空間においても常に生長し続けます。しかも1本1本の樹木が端正に整えら



れていても、全体としての連続性・統一性がとれていなければ美しい街路樹とはいえません。

樹木の健康を守り、美しい 景観を維持することが、街路 樹剪定士の仕事です。

### 「植栽基盤診断士」大切なみどりを健康に保つ土壌のスペシャリスト

「植栽基盤診断士」は、植 栽基盤・土壌・植物・植栽 に関する知識と経験があり、 土壌調査・診断結果をもと にした処方能力を総合的に 備え、植栽基盤整備"植物 が良好に育つ土壌環境"を 整える専門家です。



### 3-4出前講座

農業高校での出前講座の風景です。会員企業が農業高校に出向いてお正月用の寄せ植え、竹垣などの実習を出前講座として作製指導を実施しています。





### 3-5 災害復旧活動・復興支援活動

震災、土砂災害、雪害等の自然災害には必要に応じて、様々な復 旧復興活動を実施しています。大型重機等が入れない場所では、造 園工事で使用する小型重機、機材が大いに活躍します。

#### 実施例

- ・ 熊本地震災害での復旧・復興支援活動
- ・東日本大震災での復旧・復興支援活動
- ・ 各地の雪害での復旧活動
- 広島市の土砂災害での復旧活動





降雪地域では道路や通学路の除雪



災害廃棄物の処分(熊本県)

ガレキの撤去⇒ (宮城県)





崩落した熊本城の石垣の 撤去と整理



# 4. 私たちの暮らしの風景、仕事の風景

### 4-1 働く女性たちを追う

「私たちの働きぶりを見てください」

女性活躍推進部会の協議の中に造園建設業は職能の守備範囲が 広く、その中で女性が働く職場であることをどのように知っていた だけるだろうかというテーマがあります。人生いろいろ、仕事もい ろいろ、女性もいろいろなのです。

話し合いの中では自分が働いている姿を見てもらうことが、一番解ってもらえるという意見がありました。なるほど。それならばと取材を試みることにしました。

追う毎に見えてきた共通点があります。少々のことにはへこたれ そうもない底力があること。女性にありがちな陰湿感がなく、カラ リとして穏やかであること。まじめに真摯に仕事をしているという ことです。

その他は仕事の種類も暮らしぶりも全く違っていたので、次はどんな人の働きぶりに出合うだろうかと楽しみでした。そして、立場の違う働きぶりや暮らしぶりには、誰にも役立つ多くのヒントがありました。

それぞれの個性は読んでいただき、彼女達の「今」の働きぶりを 知って、参考にしていただければうれしいです。

# 阪上惠保巳(Ehomi Sakaue) 氏を訪ねる 埼玉県本庄市 清香園取締役副社長

### 2代にわたる嫁パワー

氏は薬剤師でご結婚前は病院勤務だったが、結婚後は、同社の経理事務を任されたことを機に、以降、造園建設業に邁進。今日まで、仕事面、職員雇用面、資金調達、また新たな指定管理者事業への参画等で、ご苦労されたようだが、子育てと仕事両方があることで、自分にいい訳しながらバランスがとれたことがよかったとのこと。また、義母様が嫁としても仕事師としても目前の見本として存在されたことは、氏にとって伸びやかに、後継者の嫁としてやってこられた大きな要素であったろうと感じられた。

てっきり家付きのお嬢さんが、2代で継いでおられると想定していたので、まず、嫁2代のパワーに驚かされる。私のみならず、よくみなさんにいわれるそうである。すでにご子息が後継の予定で、後継者問題はないらしい。

社長は、業務の傍ら商工会議所等の役職を努められ、御夫婦は二 人三脚、義母様も含めて、社会貢献活動にもご多忙な一家である。

### なるほど!!後継者の育成手法

氏は「きれいな場所をつくって、人に感謝され、お金をいただける。こんな幸せで、ありがたい仕事はないね」ということを口癖にしてきたそうだ。いやな仕事だ、儲からない仕事だと自分が思ってそれを言っていれば、子供がこの仕事を継ぐ気持になるわけがない

というのが氏の後継者育 成哲学ともいえる。

また、同社の元女性社 員は、子供の送り迎えな どは現場の姿のままでは 子供がいやな思いをする と可哀相だと、必ずシャ



ワーをあびてきれいなママの姿で行くことを心情にしておられた というエピソードもあった。仕事はしてもきれいなママ作戦である。

### 女性社員への配慮

阪上氏いわく、「見てくれの汚いような会社では、働きたくないだろう」という考えで、社屋や女性専用トイレ等は配慮して整備したということであった。

現在、同社にはお二人の女性社員がおられ、前職は造園関係ではないが、お二人とも同社で概ね 20 年のキャリアを積み、事務全般はもとより、CAD の作図作業に至るまでは同じようにできる。仕事の役割は異なるが、ある時期に、役割を交代したことで、協力、補完ができている。二人体制と業務習得のヒントをいただいた。

さらに清香園・東京ドームスポーツ共同体が指定管理事業を手がける本庄市総合公園に伺い、シルクドームで働く女性職員4名に話しを聞いた。二人は既婚、二人は独身で、一人はスポーツ系の出身だが、他の3名はスポーツ系ではなかった。利用者受付、施設管理から各種スポーツのインストラクター等を業務としている。

シャキンと背筋の伸びた美人揃いで、お話を目的に来園する方も 多いということである。女性の先輩たちが、良い見本となり、悪い 女性チームに見られる陰湿さのない気持よいチーム力が感じられ

た。その要因の一つに、管理室には 清香園の男性職員がドンと管理責 任者としておられ、若い共同体職員 が個性を活かして働きやすいよう に配慮しておられる様子があった。 これらの様子から、女性自身の資質 もあるが、一緒に働いておられる男



性のなにげない俯瞰と溶け込みへの配慮が必要だなぁと感じた次 第である。2代にわたり経営側に女性が先頭をきって仕事をしてお られること、それを認めておられる現社長のスタンスも清香園成功 の鍵ではないだろうか。

# 藤本加奈子(Kanako Fujimoto) 氏を訪ねる 東京都杉並区 箱根植木株式会社 第二事業部チーフマネージャー

### 仕事ぶり

第二事業部は何をする部署か?それはユニフォームが物語っている。同社の広範な事業の中の管理部門。ピンクのボタンダウンのストライプシャツが部署を示している。しかし、氏の場合はおそらく事業部門の範疇を超えた仕事ぶりと拝察した。支給用のユニフォームの選択に代表される女性の仕事環境の整え、新人研修・指導、現場管理の実業、そして茶道部活の仕切り等々。

ところが、バタバタした感じがないし、荒っぽくもない。穏やかな仕事の姿は、自分流の仕事のコツを体得されたのだと感じた。もの、こと、ひととの間合いの取り方とでも言おうか。

結婚前は全力仕事であったが、結婚してからは、少しのエネルギーを家庭のためにとっておこうと思うようになったとのこと。これはくらしと仕事両立のヒントだなぁと感じられた。氏のご主人は同社の工事部門で、工事の繁忙期と管理の繁忙期がずれていることから、暮らしぶりはうまい協力体制ができており、おまけに氏もご主人もお料理の腕前がよいらしい。女性のみならず、男性も料理ができる人はポイントが高く、結婚への近道かもしれない。味覚は胃と心を掴むようだ。

水曜日がお茶の部活の日ということで、お誘いいただいた。社屋

内に京間の茶室がしつらえてあり、先生がおっしゃるには、京間ゆえにものの納まりがよく、空間のしつらえ等、茶道の決まり事の意味を知れば、イマジネーションが広がり、仕事へ通じるこ



とになるだろうとお話された。なるほど、この部活経験も、氏の血肉となる学習と意識を形作る要素になっているようだ。

### アマゾネスたちに会う

複合都市「二子玉川 r i s e」は、施工から常駐管理へと業務が移行した。この現場を訪問し、氏を含めた5名の女性職員に話しを聞いた。まず、印象的な作業ユニフォーム。黒のギンガムチェックシャツにベージュのカーゴパン



ツ、帽子とエプロンはカーキでおしゃれ。ご本人たちもユニフォームは気に入って自慢のようだ。業務内容は、場所ごとの土壌条件に応じた潅水、植物の生育状況や池の水質のモニタリングと育成管理、農園の野菜づくりと広報、そして、前述した来園者への質問対応等々。場所柄、来園者から多くの質問を受けるらしく、元サービス業のFさんなどは洗練された対応力が他の職員にも良好に影響しているようで、個性が活きる配属は成功との藤本談。

次は社に伺い、子育で中のTさんと面談。出産前は管理部門であったが、出産後は積算部門へ移動。彼女曰く、当初、数字は向かないと思っていたが、やってみると楽しい。というのは、特に子供の乳児期は意志の疎通が難しい状況に対し、積算の仕事は結果に曖昧さがないので、頭の切り換えができ、子育てとのバランスがとれてよいとのこと。その期間に悩みながら現業の楽しさを発見し、自分流の手法を見出しかけている途上ということであった。仕事も子育てと一緒の初心者ですと謙虚に前向き。

思うに、リーダー藤本の内なるバネは、何事に対しても受け入れ とハジキがバランスとなって、上司も部下も『藤本にまかせておけ ば・・・』の信頼を得る結果になっているのかもしれない。

# 吹上笑美(Emi Fukiage) 氏を訪ねる 山口県山口市 株式会社多々良造園工事部

### 建設ジュニアマスターの顕彰を受ける

吹上氏から建設マスター顕彰(正式名称 優秀施工者国土交通大臣 顕彰)で上京の知らせが届いた。建設マスターとは、平成4年に始ま った制度で、建設産業に従事している現役の技能者の中で、第一線 の現場作業に従事し、卓越した技能・技術を有している「ものづく りの名人」を顕彰する制度であり、40歳以上60歳以下である。すで に約8500人が顕彰されている。顕彰の職種は20種におよび、最も多 いのは土工で943名、造園工は354名で6番目に多い。

建設ジュニアマスターは2015年を初年度とする新制度で、若い吹上氏は建設ジュニアマスターだった。

本年度の女性技能者については、建設マスター9名(過去最高)、建設ジュニアマスター4名が被顕彰者となっている。内訳は、建設マスター:土工1名、建具工1名、電気工3名、電気通信工1名、造園工1名、建設機械運転工2名。建設マスターの造園工1名は、会員企業である京都の植彌加藤造園(株)に所属される吉田氏であり、全マスターを代表して登壇し、表彰を受けられた。

建設ジュニアマスター:塗装工1名、内装仕上工1名、造園工1名、建設機械運転工1名。この造園工が吹上氏である。マスターにもジュニアにも女性造園工がいるなんて、すばらしい!!

小柄な吹上氏は、黒のパンツスーツにパールのチョーカーという シックないでたちで登場。

### 造園業ひとすじ早 13年

氏の造園業の歴史は、中学校の時に緑が好きなので将来は緑関係の仕事がやりたいと作文し、先生に評価を得たそうで、高校進学の折には、造園ができる学校があることを先生から紹介され、進学した。父上が建築をやっておられ、お父さんの作った建築のまわりをきれいにできるといいなと思ったとのこと。高校卒業して就職した

ので、すでに 13 年のキャリアである。学校で同期の女性 3 名とは 今も仲良く、情報交換し、わが部会の話しも披露しているとのこと であった。

得意分野は?と訪ねると、とりたてて得意といえることはまだないけれど、先輩方ができることはまず全部満足にできるようになりたいと、謙虚で欲張りである。その背景には、社の方針が自由にやれということで、自分なりにはやっているつもりだが、ひょっとして先輩は、こいつ女の子だから甘えていると思われているのかもしれないし・・・。どうやら何もいわれないことに不安があるようだ。一方で、後輩が入ってくるけれど、なかなか育てられないという悩みもあるとのこと。すでに中間の位置にあって、仕事の全容がわかってきた時期の模索があるように感じられた。現場が好きで完成した喜び、達成の時期から、クライアント対応や工程管理などのスピーディな対応がまだだと、今後の課題は目にみえているようだ。

会長からは、造園やる子はやんちゃでなきゃだめダ!!といわれ、 採用されたらしい。見た目には、しごくまじめで、やんちゃは潜ん でいるが、今後も大いにやんちゃを発揮して仕事を続け、お友達同 様に結婚もして欲しいものである。



# 塚本美保(Miho Tsukamoto) 氏を訪ねる 東京都墨田区 元株式会社柳島寿々喜園 工事部係長

### 日比谷公園ガーデニングショー おもてなし花壇製作現場へ

メールによれば、急遽、日比谷ガーデニングショーの花壇製作をやることになったそうで、日比谷公園へうかがうことにした。日 比谷公園のシンボル、大噴水の前、芝生のローズガーデンの入口の 「おもてなし花壇」がその整備対象地である。

すっかり秋だが強い日差しの中、男性 2 人、女性 2 人の作業スタッフをしたがえて作業中の氏に会った。この花壇は、花が 40 種、カラーリーフが 20 種、それから公益財団法人東京都農林水産振興財団が試験育成を行っている植物 3、4 種。目的は[暑い時期の東京オリンピックに向けて、その気象条件に耐える植物の育成実験種]の活用種を用いた花壇である。氏自身も作業に加わりながら、作業は進み、花苗は見る間に花壇の景となっていく。

前日が基盤づくり、本日が花の配置と潅水、翌日がチップによる 地盤の仕上げ、そしてガーデニングショーの期間の潅水と最後に撤収までを円滑に指示監督することがこの現場の仕事である。

氏によると、イベントの仕事は、ルーチン化の仕事の間に入ってくるので、他の現場との調整でせわしないが楽しいらしい。

### 仕事の今

氏の受け持つ現在の現場は、4箇所と緊急の日比谷公園の計5箇所。 植物管理が主であるが、場所によって作業内容は微妙に異なる。業 務は年間の管理計画を作成し、協働会社のスタッフと協議し、氏が 現場を訪れて作業をチェックし、指示を出す。週に2日くらいは報 告書作成等のデスクワークに当てているが、なかなか時間調整が難 しい場合もあるとのことであった。例えば、上野公園の中心地に新 しくできたスターバックスとパークサイドカフェの園地は、お客様 の少ない時に作業をといわれているらしいが、お客様の少ない時が ないそうで、大変さがうかがえた。 なぜ造園の仕事についたかを訪ねた。環境系の国立大学を受験したが、結果は滑り止めの東京農業大学造園科学科になったとのこと。入社当初から監督業務だったので、仕事は、会社に入ってなにもかも覚えたというから、たいへんな努力で今があるのだろう。初めて組む男性の人は、「えっ、この女の子が監督するの。自分じゃできないくせに!!」と思っているような顔をする人もいるらしい。そのような状況をクリアする方法は、①まず、名前を覚え、次からは名前を言って、指示する。自分も監督さんと言われるより、塚本さんと名前を呼ばれるほうがいいから。②年配の人は褒める。「さすがですね~」と。そして徐々に指示を厳しくしていく。この2つをうまく使うことが極意のようだ。やはり、面前でのコミュニケーションをうまくとることが、仕事の効率化にとっていかに必要かがうかがえる。

監督として配慮していることは、剪定木の落下地点にものがないかを確認し、損傷がないよう配慮することの指示。また園路が狭く、機材、機器が入れない場所の巨木などは、ツリークライミングができる空師へ依頼するとのことであった。作業技術者の安全への配慮に対応し、習得技術の見分け、使い分けが監督業の責務でもある。これからもこの仕事を?という質問については、今、考え中とのことだった。一つの節目の時がきている予感。塚本さん独特のひょ

うひょうとしたキャ ラクターでどのよう な変化をとげるのか、 楽しみである。



# 蛭田佐智子(Sachiko Hiruta) 氏を訪ねる 東京都世田谷区 株式会社蛭田植物園 代表取締役

#### 3代目はお嬢さん!!

蛭田植物園初代社長は明治に創業し、修業を積んだ作庭から昭和の始めには官公庁の造園事業へシフト。神宮の森整備に携わられ、昭和10年には造園技能者の養成指導を目的とした蛭田庭園研究所を開設し、後進の指導に注力された。昭和28年から引き継いだ二代目は組織化、機械化を推進してこられた。その2代目が逝去され、残された3姉妹の中から「私がやる!」と言ってしまった佐智子氏が平成3年に3代目となり蛭田植物園は現在に至る。気丈な母上が二代目の逝去の悲しみを隠して、社員を鼓舞する姿と、それに応えるべく二代目の片腕たちがもくもくと仕事に打ち込む姿に、思わず手をあげたとのこと。『若さもあったのでしょうね。できる、できないを考えている間がなかった。みんながいたから今日までやってこられて、私がやったことは何もないのですよ』と氏は当時を懐古する。

造園業には関係ないアルバイト禁止のお嬢さん学校に入り、その代わりに 嫌いではできないと 嫌いではでいるないではないと をきたことを思い ではでいていた



のだろう。しかし、氏が引き継がれたこの 20 年は、造園業の業務 獲得がなかなか厳しくなった時代である。初代の信用の時代から、 今は低価格競争の只中で仕事を獲得しなければならない。大変な時 代を背負った 3 代目である。

### 社長業の今と行く末

氏を補佐する事務の女性が二人おられるが、『あまり、生臭い話しはしません。聞きたくもないだろうし、聞かせたくもないから。でも、よくやってくれるので助かっています』とのことであった。社長業は、業務やお金の算段等、社員が仕事にあぶれず、安心して同社に所属していられる環境づくりが主務であろうが、その大変さを感じさせないように自分で決着をつけてこられたのだろう。お嬢さんは時間を重ねてすでに変貌を遂げておられるのだ。

現場は全て男性だそうだ。現在、社員を募集しておられる。どんな方を獲得したいかを伺うと、技術の取得に貪欲なくらいの前向きさがある人材がきてくれるとうれしいとおっしゃった。人が育つことの目線がある。現在の業務を実施する折も、同社で育っていった方々との協力関係が多くを占めるそうだ。人が不足しても技術的に信用のおけるネットワークが築けているのなら、いざの時にあたふたする必要がない訳だ。育ち、巣立った人達を大切にし、感謝もしておられる。

おもしろいエピソードを聞いた。造園業は、自然が相手の仕事だから、人と話すのが苦手な人には打って付けだと思っていたが、昨今はどこへ行っても積極的に話しなさいと言われ、閉口していると言われる。そりゃそうだ。氏は黙々と剪定バサミを動かす仕事ではなく、役所や時によっては慇懃無礼な銀行を相手取る業務が主体のスーツを纏った3代目なのだから。

蛭田植物園が代々でご縁を感じる仕事に、池田山公園やねむの木の庭があり、常駐で指定管理を手がけ、折によっては天皇皇后両陛下がいらっしゃる時もあるそうだ。そんな時は、最も後方で控えているとのこと。私の視点から見れば、やはり黒幕の位置は、静かに控えて粗相のない様、全体に目を配るというのが鉄則のようだ。

造園業は女性の代表がけっこう多いらしい。現在は決して多い数字ではないが、組織を牽引するアマゾネス達の今後の活躍に期待したい。

# 中川京子(Kyoko Nakagawa) 氏を訪ねる 東京都多摩市 株式会社富士植木 多摩支店 主任

### 男の中に女が一人

多摩支店には色々な人材の出入りはあったが、12年間、女は一人。 支店長日く。腕っぷしの強そうな男子も入ったのだが、気がついた らしぶとく彼女がすぐ後にいたとおっしゃった。一人採用で同期入 社はなし。職人になりたかったという氏だが、農学系の受験に失敗。 スタートは短大の栄養学科。次に日本大学の農学部という経歴の持 ち主。「そういえば栄養士を持っていたの、忘れていました」と最 後に聞いた。

就職活動は散々したが決まらず、母校の求人コーナーで富士植木をみつけたのは4年生の10月だったそうだ。初日にスーツで出社するも保険のお姉さんと間違われ即、作業着の毎日となる。そんなわけで、女一人が会社環境だったから、なにもかもがそんなもんだと疑問なく、あっけらかんと今に至るようだ。一人っ子で育った環境も手伝ってか、一人で自分に折り合いをつけることが身についたのかもしれない。

そんな彼女に試練が訪れる。入社間もなくの頃、大きな失敗をしたそうだ。作業する人にきちんと指示ができなかったことで仕上がりにクレームが入り、会社に迷惑をかけ、自身の至らなさを後悔した。その経験が今になっては何者にも変え難く、仕事に対する氏の軸となっている。だが、12年積み上げた自分とは違う後輩たちの就業環境の変化への対応力や、また、年齢とともに現場一筋でいいのかなどと、自問自答があるようだ。

しかし、氏は時に理不尽なクライアントとの協議にも怯まないネゴシエーターの素養を持ち、また集合住宅地の第三者評価組織から高評価を得て、新たなクライアントも開拓し売上を延ばしている凄 腕の営業ウーマンでもある。

車の中で「結婚は?」と訪ねたら「私は母が40歳の子なので、自分

のリミットもなんとなくそこにラインを引いていたように思います。」との答え。その後、いろいろな折り合いをつけて彼女は計画とおりに結婚し、小山から中川になった。

#### コラボレーション

数ある現場の一つ。集合住宅地の緑地管理では、障害者授産施設 とのコラボレーションで草取りを委託しているそうだ。施設からの 希望を受け、当該地の管理組合とも協議して、長く続いている。現 場では、全体作業を俯瞰して施設の指導責任者と作業内容を協議し、 作業をしている人たちには、自分の目線を低い位置で合わせ、元気 よく笑顔で話しかけ会話を交わす。精神疾患の人は、好奇心旺盛だ が、目線の高い人や暗い感じの人は敬遠気味になる場合がある。後 でその点を話すと、本人は全く意識なく、自然体の結果とのこと。 次の集合住宅地は80歳を超えた通称「おかぁちゃん」率いる高齢 者チームが除草作業を手がけ、プロの剪定士チームが樹木の剪定を 行うコラボの現場である。「おかぁちゃん」チームは別の現場もお 願いしているらしく「おかぁちゃん、あそこへは迎えにいくから」 と声をかけた。氏のコラボのポイントは、小さくても対組織で仕事 を発注しており、従って、作業質に対する責任と指示系統は責任者 同士でやるという点にある。障害者チームであっても、高齢者チー ムであっても、プロの剪定士チームであっても同様に。チーム小山 に合体して完成形を目指す。

最後に、「一心不乱で仕事をした時期は身心ともに過ぎたように思うので、これからも気負わず、少し自分の時間も大切にしながらやるのが自分流です」と宣言し、立川駅で別れた。彼女の守備範囲は、面積も広く、対応年齢も老若男女を問わず幅広であった。



# 井上優美(Yumi Inoue) 氏を訪ねる 群馬県太田市 株式会社山梅 公施設管理運営部 課長

秋晴れの日に東武伊勢崎線で太田へ向った。太田市といえばメガ ソーラ。氏の所属する株式会社山梅でも、広大な農場を整理し、ソ ーラ事業を手がけ、本業の造園業を補完しているそうだ。

### 女子会と~く!!

氏が企画マネージャーを努めるぐんまこどもの国へ伺った。先週 末が紅葉のピークだったそうで、残った紅葉と落ち葉の景が目の前 に広がった。明るい緑の上着と黄色のポロシャツのユニフォーム姿 が秋枯れの園内に映える。

氏と後輩二人に私を交えて女子会トークの始まりである。

本社の営業部で入社5年目のSさんと入社3年目のHさん。会社 説明会が暖かさや、手作り感満載で、この会社に入りたいと思える 気持ちになったと二人が口を揃えた。なるほど。井上作戦に落ちた な。と感じた。

氏は商業高校卒業からずっと同社で造園業の変遷とともにあらゆる職務を手がけて22年。そして、結婚も最近。出産も最近。これまで同社で出産後に仕事を続けている初めての例で、「出産してもずっと仕事を続けますがいいですか」と社長に話し、了解を得て、会社の近くに家を建てたそうだ。現在、嫁もママもキャリアウーマンも続行中である。子供ができたことによって、氏の目線はこどもに注がれる。園内の段差や汚れ、衛生面への対応など。それもあって子ども安全管理士の資格を取得したそうだ。そして、仕事を他者に任せることもできるようになったとのこと。自分の事情をよい方向性へシフトしておられる。

後輩二人は、臆することなく元気に発言し、仕事が楽しくてしょうがないといった雰囲気である。Sさんに営業のポイントは何かと訪ねた。「山梅の理念、考え方を丁寧に説明することを心掛けています」という答え。なるほど、クライアントは、彼女が会社の方向

性を理解できて仕事をしていると感じるだろうな。

### ファミリーと~く!!

本社へ移動。瀟洒な社屋で大勢のスタッフに迎え入れられた。うわぁ。みんなモンベルを着てる!!かつては綿の作業着だったが、ユニフォームはモンベルになったそうだ。女性はグレー系赤紫のフリースに同系3色のチェックのシャツ、男性はグレーのフリースに黒のチェックシャツ。運動部の部室みたいに、軽快な感じがある。

取締役造園部長が同席してくださり、改めて女子パワーを感じることになった。これからは女子が活躍すると先代の社長がいわれ、現在は3割が女子社員。資格取得も男子以上に取得率が高いそうだ。それだけの人数と実績があるので、女子は堂々と前向きに仕事をしているのが同社の雰囲気で、むしろ男子が引っ張られているような状況らしい。現状は平均年齢が若いので、何をやるのもみんながやるという体制であり「大きくない組織ですからみんなが家族のようなものです。社員の成長も、社員達の子供の成長も、家族もみんなで見守りながらやっています」とおおらかに話される部長もまだ40代半ば。社長も40代半ばである。

同社は、山梅造園土木株式会社から株式会社山梅と社名を変更し、「GreenDiversity~緑の多様性~」をテーマに、目指すは日本一だと鼻息は荒い。

そして、男性は元気で、女性寄りの気配りもできてきたというの

が、女性の男性評価。 上州名物のかかあ 天下と空っ風が吹 き抜けた。



吉田千佳(Tika Yoshida) 氏を訪ねる 京都市左京区 植彌加藤诰園(株) 工事部課長代理

### 2015年建設マスターの顕彰式で

BS 朝日の番組で無鄰菴の庭園が紹介されたことがあった。作庭はかの「植治」である。見入っていると、半纏姿の人が庭園管理の解説をした。そこで植彌加藤造園さんを知ることとなった。

2015 年 10 月に建設マスター(正式名称 優秀施工者国土交通大臣顕彰者)の顕彰者を代表して表彰を受けられたのが吉田千佳氏であった。なるほど、あの植彌加藤造園さんの庭師さんなのだと脳裏に名前も焼きついた。京都の造園会社は男性が主のイメージがあったので、その中にあっては孤高の女性の庭師さんと勝手にイメージが膨らんだ。

建設マスターとは、第一線の現場作業に従事し、卓越した技能・技術を有している「ものづくりの名人」を顕彰する制度である。2017年現在、造園工の建設マスターは464名で、そのうち女性は4名である。二人は60歳以上で、バリバリの働き盛りはわずか二人ということになる。これだけですごい!

### 京都で吉田氏に会う

「造園の仕事」を知るには仕事ぶりをみること。それならば、まず王道の庭師に会いたい。『そうだ!吉田さんだ!京都へ行こう』。

吉田氏に連絡をすると現場は祇園の近くで「当日はおじさんのように高いところに登る仕事じゃないんですよ」とのこと。どんな仕事なんだろうと今度は仕事に妄想は膨らむ。

東本願寺の飛び地の廟である大谷祖廟がその場所である。八坂神社を右に折れ、大谷祖廟の参道までくると人はまばらで静かになった。石畳の参道をひたすら歩くと、階段の上に作業姿のお二人が見えた。吉田氏はライトグリーンのヤッケにキャスケットを目深に被り、いかにも庭師というより、ガーデナーといった軽快な装いで作業中であった。相方は若い男性職員である。

作業は、供花を活用した花文字飾りである。「天上天下唯我独尊」の8文字を黄菊で描き周囲を緑で埋めて、さらにその外周を供花で埋めるのである。供花の活用を提案し、製作することになったそうで、毎年、違う文字をお寺が決められる。

そして生ある花は、捨てることなく美しく活かし、その生を全うに導くことも仕事なのだ。

### 天上天下唯我独尊(てんじょうてんがゆいがどくそん)

聞けば、吉田氏は学校卒業後、同社に入社し、この道一筋で今日がある。高いところは好きで、剪定の仕事は達成感があるとのこと。道具は使って自分の手に馴染むものが拘りで、ブランドでは選ばないそうだ。また、仕事は会社組織なので、その時々に求められる仕事を手がけ、会社での役割としては、やはり年齢的にも上として自覚を持つことが必要だと思っているが、若い人に対しては辛抱強く見守るよう心がけており、技術は基より周辺の諸々のことも教えるよりは気づけることが肝心だと思って、若い人に接しているとのことであった。そして個性的な感性がある人に注目するけれど、個性は時に社会性とずれる場合もあるので、見極めの頃合いは難しいと話してくださった。

ちなみにご主人も庭師であり、お子さんは三人いらっしゃる。ご 主人とは相互理解はできるが、立場の違い、修行の違い、感じ方の 違いがあるので、仕事への関与は一切しないと潔く言われた。その ような話しを聞いて、はたと「天上天下唯我独尊」の言葉が浮かぶ。

自分も他者も唯一無二。したがって力むことなく個性を尊重し、活かして生きるということであろうか。短い時間に多くの示唆を得た。



# 小林亜純(Azumi Kobayashi) 氏を訪ねる 京都市北区 株式会社小林造園

#### おやじの背中

根っからの明るさとデリケートさもオヤジ殿に瓜二つのようだ。どこに行っても小林さんとこの娘とすぐにばれるらしい。

子どもの時から父上の仕事はかっこいいと思い、迷わず東京農業大学に進学した。なにも知らずに育った箱入り娘は、箱から飛び出し京都以外の諸々を体感して、迷わず故郷へ帰った。入社一年目、大きな仕事の現場で周りから鍛えられ、2年目は一念発起をして海外へ飛び出し、植物を学ぶ。現場を見て育ったので、現場が大好き。しかし、4年目に総務・経理の部署に移動となった。以降、現職で、京都の造園青年部、造園関連の女子会と社会活動や飲み会も忙しそうだ。日常の話の中からは施主や、目上

の人、子ども達からすこぶる可愛がられ、 懐かれる様子が伺える。

京都を訪れたその日、一番好きな庭に 連れて行くと車を駆って名刹圓通寺に 連れて行ってくれたはいいが、閉門の時 間。ご住職の姿をみつけ、透かさず我々 のためにお庭を見せて欲しいと交渉し



てくれた。見事に比叡山の借景を望む庭園を拝むことができた。 折々の空の色や絶妙な生け垣の高さ、それに囲われた枯山水の妙、 庭の景を維持する条例制定などを解説してくれ、一番好きな庭であ ることの思いが伝わる。小林氏にとって圓通寺は子供の頃から父上 の仕事を見てきた場所。いわば造園の原風景であり、庭を眺める回 数分が氏の造園力を培ったのであろう。

それからしばらく玄関先で住職との立ち話。ご住職の孫娘をみるような眼差しが温かい。人との間合いは圓通寺で仕事をするおやじ 殿の背中から覚えた一つの造園力なのだろう。

### 平社員の美学

入社して 10 年選手だが肩書はない。一社員として仕事をやることを貫いており、年齢を重ねた分は社員の話の聞き役であり、また社員が言えないことを代表して社長に進言する言い役が自分の立ち位置だと決めているそうだ。社員第一を旨とする配慮が自分の役割としている。一級造園施工管理技士の合格も、「やった!」と思ったが、同じく試験を受けたスタッフはと思い、その結果がみんなに届いてからついで自分のことを報告したらしい。きめ細かいから大酒飲みだが、気働きが高じて神経性胃炎になることもあるのだろう。

本人は事務のお姉さんのつもりのようだが、総務・経理の信頼性が会社の根幹であることもよく解っている。その感覚は実は十分に社長の娘であり、あっぱれな平社員ぶりである。

### 次世代を考える

小林氏の二つ違いの弟が小林造園の跡継ぎである。父上の年齢を 考えると姉の助言としては、お父さんが元気なうちに自分からなん でも聞いておかないといけない。自分を介してお父さんを理解しよ うと思うな。と。

そういえば部会の折に「京都のお庭は関東と全くちがって技術が高い」という話しがあった。小林氏は「いやいや。気候風土が独特だし、土も違いますから。」とこともなく言った。

思うに、彼女は京都の庭師は特有の自然と共に生き方があることを父上から感じ取っている。弟君には父上から造園の職能以上に掴むべきことがあることを伝えたいのだろう。自分がそうであったように。そしてまだ掴みきれない分も含めて。最近は弟君がよく話しをしていると満足そうである。

「ほんまにメンドクサイことがいっぱいあるんですよ。こっちは」 と、京都独特の関係性の中で、自然体での立ち振る舞い、本質の見 極めを、父を引き継ぐ次世代へ黙って示すのも小林流なのである。 何気ない雑談から一歩前を歩く姉の気概が垣間見れた。

# 上野まき(Maki Ueno) 氏を訪ねる 埼玉県川口市 東洋ランテック㈱

### 年度末に東洋ランテックへ押しかける

桜がちらほらと開花を始めた年度末も末。上野氏の取材時間をい ただいた。

きっかけは森川社長にある。当協会の地域リーダーズの前代表の 頃、精力的に活動される同氏にお会いし、地域リーダーズへの熱い 思いを聞いたが、自社のことを聞いたことはなかった。それで、ヒ アリング対象会社を考えた時に、森川社長が率いる女子社員はどん な働きぶりだろうと閃いたのだ。

### 上野氏リターン

森川社長にお願いすると、上野氏のことを紹介された。

上野氏は東京農業大学造園学科を卒業後、同社に入社。現場代理人として6年間仕事をされ、その期間に現場代理人の要件である一級造園施工管理技士を取得された。「当時はみなさんが助けてくださったので、困ったことはありませんでした。それに教えていただける先輩がすぐそばにいらっしゃったので」と話す。森川社長から伺った印象とは少し違って、上野氏はおっとりした方というのが第一印象であり、その雰囲気は最後まで変わらなかった。

その後、結婚と同時にご主人の勤務場所が変わり、通勤は無理なのでと同社を退職された。子供が2歳になった頃、仕事を手伝いに来たのをきっかけに復職されたという。

時短の就業など、会社の配慮と同僚の温かい協力を受けながら、一級土木施工管理技士を取得し、現在は現場代理人をしていた頃の経験を活かした書類の作成業務を行っていらっしゃるそうだ。「私が現場代理人をやっていたころは、工事写真は写真屋さんに現像に出していた時代で、今はパソコンで写真整理ができるので助かります。今の仕事が楽しい。」と笑顔で話された。

報告書の例を見せていただいた。キングファイルには、目次に沿

って出来形、施工前、施工中、完了のプロセスが丁寧な写真整理によりひと目で解る。コリンズ、完了届等々。見やすくラベリングされた分厚い書類がびっしりと詰まっており、「この量を1箇所8冊くらい作る事業もありますね。」と淡々と説明いただいた。

現在は時間内に仕事を仕上げ、急いで主婦とママに戻る。そこに 疲れた顔はなく、きりりとママの顔に変身するのである。

### 上野氏が目指す二人のゴッドマザー

その上野氏がまだまだとおっしゃるには先人となる二人のゴッドマザーの存在がある。一人は中野雪美取締役で、先代の時代から技術と営業に奔走し、いまも百人力。上野氏は中野さんに仕事の全てを叩き込まれた。さらに彼女が語る中野さんのエピソードに驚かされた。上野氏が現場で困ったのが、ハチの巣退治だそうだが、中野さんはハチの巣と聞くと急に元気になられるそうだ。誰も敵わない!!

もう一人は森川夫人である。時間をおいて同席してくださった夫人は、森川社長が自社を継がれ、孤軍奮闘の時代を黙って支えてこられた。そして、上野氏を見て、「本当にあのころは、夜遅くまでがんばったよね~。大丈夫といっても無事に家に着いたかしらと心配したよね~。」と懐かしそうに話された。動と静のゴッドマザー

が、森川社長と全社員を支えてこられたのだろう。上野氏がまだまだと思われるのは、きっと仕事の量や質のことではなく、人を育てる社長の姿、それを受け止めて推進するゴッドマザーお二人の姿があるからだろう。それを思えば、若い上野氏のゴールはまだ遠い。



### 4-2 女性活躍推進部会の面々

この冊子を作成している部会のメンバーです。部会のメンバーも いろいろな立場で造園の仕事をしています。

女性活躍推進部会委員						
	氏名	社名	主要業務	支部		
1	酒井 一江	(株)淡窓庵	コンサルタント	東京		
2	蛭田 佐智子	(株)蛭田植物園	役員 マネージメント	東京		
3	藤本 加奈子	箱根植木(株)	維持管理 女子社員マネージメント	東京		
4	中川 京子	(株)富士植木	維持管理 営業	東京		
5	桑園 亜希子	東光園緑化(株)	維持管理	東京		
6	松戸 幸子	(株)新松戸造園	総務•経理	千葉		
7	長島 加奈	(株)山梅	管理	群馬		
8	阪上 恵保巳	(株)清香園	役員 マネージメント	埼玉		
9	佐々木 香	(株)日産クリエイ ティブサ <i>ー</i> ビス	指定管理者業務	神奈川		
10	薄井 美弥	(有)ウス井樹園	役員 マネージメント	三重		
11	小林 亜純	(株)小林造園	経理•事務	京都		
12	畑中雅厘子	(株)井内屋種苗園	営業•安全管理	和歌山		
13	吹上 笑美	(株)多々良造園	施工•管理	山口		
14	佐々木 智子	(株)佐々木造園	設計•積算	高知		
15	西山 藍	木下緑化建設(株)	施工	福岡		
16	永島 千廣	(有)桂植木	現場代理人(管理)	沖縄		
17	横石 ひとみ	本部事務局	本部事務局	東京		





### 写真提供、取材に協力いただいた学校、団体、会員企業様(敬称略)

- 山口県立宇部西高等学校
- 山梨県立山梨農林高等学校
- 山梨県造園建設業協会
- ㈱大場诰園
- ㈱植藤诰園
- 植彌加藤诰園㈱
- ㈱小林造園
- ㈱新松戸诰園
- 株松風園
- ㈱清香園
- ㈱多々良造園
- (株) 庭樹園
- 東光園緑化㈱
- 東洋ランテック(株)
- (株)日産クリエイティブサービス
- ・(株)富士植木
- 箱根植木(株)

取材のお引き受けや沢山の写真のご提供をいただき、ご協力ありがとうございました。写真は紙面の都合、全て掲載できませんことを、お詫びいたします。

資料として保存し、改訂等の折に使わせていただきます。

この冊子は若い方々のために、バージョンアップをめざしますので、 今後ともご助言とご協力賜りますようお願い申しあげます。

> 造園領域発展戦略委員会 女性活躍推進部会 委員一同

## 『造園建設業の仕事入門』

初版 : 平成 29 年 7 月 28 日 初版 2 刷: 平成 30 年 7 月 1 日



発行 : 一般社団法人日本造園建設業協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2

本郷二村ビル4階

TEL 03-5684-0011 FAX 03-5684-0012

Email <u>info@jalc.or.jp</u>

URL http://www.jalc.or.jp/